

官民連携に関するPR資料

企業名	株式会社オアシスソリューション
連絡先	担当：東京支店 高橋 E-mail:takahashi@oasys-inc.jp TEL:03-5312-1024 MOBILE:080-4521-1880

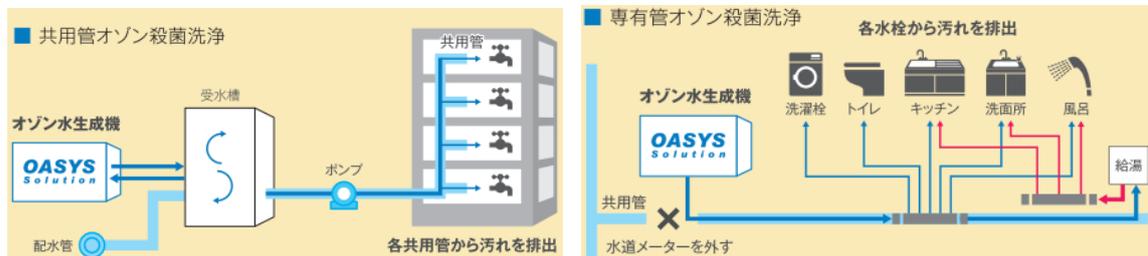
アセットマネジメントに関する官民連携の提案（このような取組が出来る、又は実施している。）

弊社では、主に全国のマンションを対象に「安心」「安全」「快適」に水道水を使用できるように、内視鏡や抜管による給水管調査からメンテナンス計画の設計・提案・施工まで行っております。また、全国での実績から、水質・管材質・築年数別の給水管劣化状況や、給水管末端における水質・残留塩素等のデータベース構築に着手しております。

水道事業に関するアセットマネジメントシステムを構築するにあたり、給水配管の現状について精度の高い情報を元に健全度を評価する必要があり、そのために消費者が水道水を使用する給水管末端における調査情報が必要であると考えます。

1. 主な業務内容

- ・マンションの給水管内視鏡調査・抜管調査
- ・給水管洗浄・更新工事・水廻り総合メンテナンス
- ・給水設備改修・設計



2. 実績

- ・創業から 8 年
- ・全国の約 8,000 棟のマンションで給水管調査を実施
- ・約 1,800 棟のマンションで給水管メンテナンスを実施



3. 弊社の強み

- ・全国での水質、材質、築年数別の給水管劣化状況データや、給水管末端での水質のデータがあり、水道施設の健全度評価に役立てることができる。
- ・全国大手 80 社以上のマンション管理会社と取引があり、給水管末端での大規模な調査実施が可能である。

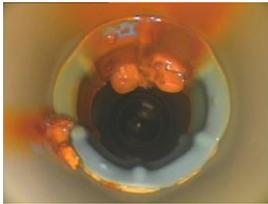
4. 弊社ではこのようなデータを収集・分析しております。

①□給水管劣化状況

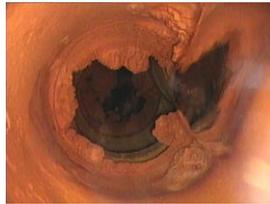
水質・管材質・築年数等の要因によって、給水管劣化状況は大きく異なります。また、ガルバニック腐食(異種金属接触腐食)・すきま腐食等の構造に起因する腐食も、多く発生します。

弊社では、多くの給水管調査結果に基づき各要因と腐食の関係を科学的・統計学的に分析し、それらの関係性を評価しております。

給水管内視鏡調査 結果例



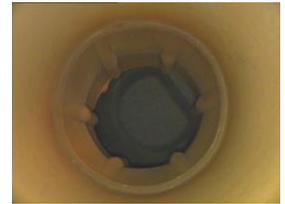
築 10 年コブ内蔵継手



築 11 年鉄管



築 11 年ポリブデン管



築 12 年コブ内蔵継手

②□給水管末端での水質・残留塩素

赤水の発生など、消費者が不具合を感知する前に、水質検査により濁度・鉄及びその化合物濃度の上昇等が発生します。

また近年、貯水槽水道において、水の使用量減少等により、貯水槽内での滞留時間が長くなる傾向があります。さらに、法令で清掃・水質検査等の管理が義務付けられていない、有効容量が10m³以下の貯水槽では、適正な管理が行われていない例が多く見受けられます。このような場合、給水管末端での残留塩素濃度が十分に得られなくなる可能性があります。

弊社では、全国のマンションにおける給水管調査及びメンテナンスを通して、水質に与える主な要因とその影響を評価しております。

①と②の調査結果をあわせたデータを蓄積しており、科学的・統計学的な見地からそれらを分析し、適切なメンテナンス計画の提案に役立てております。

水道事業者等への要望、官民連携における課題

- ・モニタリング精度を向上させるため、各水道事業者の施設管理上のデータ(水質検査結果、施設図面、メンテナンス履歴等)の開示をお願いします。
- ・現状の水道事業の課題・解決案等を話し合う場を設けて頂きたいです。

その他

—